

富士見町

まち・ひと・しごと創生

総合戦略

(素案)

平成27年11月

富士見町

目 次

| | |
|-----------------|---|
| 第1章 総合戦略の概要 | 1 |
| 1 基本的な考え方 | 1 |
| 2 戦略の期間 | 1 |
| 3 戦略の推進体制 | 2 |
| 4 戦略の体系 | 3 |
| 第2章 総合戦略 | 4 |
| 基本目標1__雇用 | 4 |
| 基本目標2__交流 | 5 |
| 基本目標3__子育て | 5 |
| 基本目標4__福祉・まちづくり | 5 |
| 基本目標5__広域連携 | 5 |

第1章 総合戦略の概要

1 基本的な考え方

少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への過度の人口集中の是正、地域での住みよい環境の確保等を通じて、活力ある日本社会を維持していき、まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、平成26年11月28日に「まち・ひと・しごと創生法」が施行されました。

市町村には、基礎的な地方公共団体として、地域の特色や地域資源を生かし、住民に身近な施策を地方版総合戦略に幅広く盛り込み、実施することが期待されています。

本町においても、「富士見町人口ビジョン」で示している人口を取り巻く現状や課題、今後の方向性を踏まえ、総合戦略を策定する必要があります。

富士見町が成長する活力を取り戻し、町民が安心して働き、子育てができる環境を維持するためには、人口の維持が重要であり、富士見町の特性に即した課題解決のための積極的な政策が求められます。

よって本町が2060年に適正な規模の人口を維持しつつ発展していくための諸施策を示した今後5年間の事業戦略として「富士見町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。

2 戦略の期間

「富士見町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の期間は、2015（平成27）年度から2019（平成31）年度までの5年間とします。

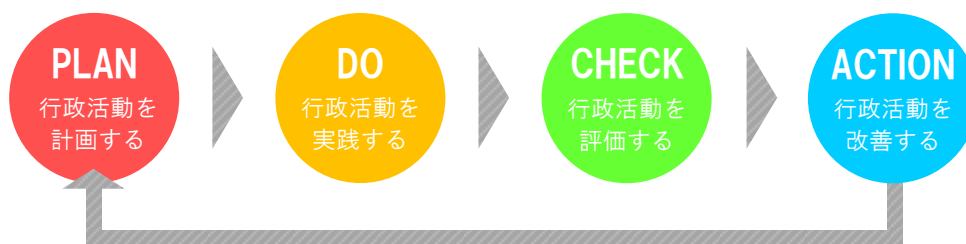
3 戦略の推進体制

(1) PDCAサイクルの構築

本戦略を実現するためには、PDCAサイクルを確立し、本戦略で示した施策を着実に実施していく必要があります。

加えて、重要業績評価指標（KPI）等を基に、実施した施策・事業の効果を検証し、必要に応じて総合戦略を改訂するという一連のプロセスを実行していくことになります。

■PDCAサイクルによる評価・検証



(2) 住民参画による施策の推進

①幅広い住民参画のもと、様々な意見を取り入れながら、目標達成に向けて施策を推進します。

②戦略の進捗管理は、産官学金労言各分野からの有識者の参画により実施します。さらに、町民、関係団体、町内企業、行政など、富士見町を構成するすべての主体の協働のもと、戦略を推進します。

4 戦略の体系

| 基本目標 | 施策 | 取り組み |
|-----------------------------------|----------------------|------------------------------------|
| 基本目標1 雇用 ～新たなしごと・雇用の創出による産業振興～ | 1. 新規企業等の強化・誘致 | (1) テレワークによる定住促進・就労確保 |
| | | (2) 新規就農者・農業後継者・新規参入法人への支援 |
| | | (3) 創業支援による企業誘致と工場用地の情報提供 |
| | 2. 既存産業の支援 | (1) 基幹的産業としての農業振興 |
| | | (2) 中小企業の育成による地域産業基盤強化 |
| 3. 農業振興による就労の拡大・雇用促進 | (1) 新たな農産物の産地づくり | |
| 4. 特産品開発の推進 | (1) 特産品の開発販路拡大 | |
| 基本目標2 交流 ～まちの魅力で新たな人の流れの創出～ | 1. 観光資源の活用・発信 | (1) 地域資源を活用した商品造成等の観光戦略構築 |
| | 2. まちのPR (知名度アップ) | (1) 山岳高原観光を活かした観光情報発信 |
| | 3. 移住・定住促進 | (1) 移住・定住プロモーションの実施 |
| | | (2) デマンド型乗合タクシーの運行 |
| | (3) CCR C設置の研究 | |
| 基本目標3 子育て ～子育て・教育支援の充実～ | 1. 結婚を望む人への支援 | (1) 結婚支援事業の推進 |
| | 2. 保育・子育て及び教育支援の充実 | (1) 子育て施策の推進 (2) 教育支援の充実 |
| 基本目標4 福祉・まちづくり ～福祉の充実及びまちづくり～ | 1. 健康長寿・福祉の推進 | (1) 健康長寿の推進 |
| | | (2) 地域福祉の充実 |
| | | (3) 高齢者がいきいきと暮らすための活動支援 |
| | | (4) 新たな介護予防事業への取り組み |
| | 2. 生涯学習環境の推進・充実 | (1) 生涯学習の機会の充実 (2) 生涯スポーツの普及・促進 |
| 基本目標5 広域連携 ～広域連携による地域力の創出～ | 1. 広域連携による事業の推進 | (1) 広域・産学官の連携支援による圏域産業強化 |
| | | (2) 広域連携による観光産業の環境整備 |
| | | (3) 南アルプスの自然環境の保全と活用の推進 |
| | | (4) 広域連携による移住・定住の促進 |
| | | (5) 定住自立圏による関係自治体との連携推進 |

第2章 総合戦略

基本目標 1 雇用

～新たなしごと・雇用の創出による産業振興～

<基本的方向>

富士見町における地方創生を実現していくためには魅力ある仕事や地場産業の振興が重要となります。

本町では、全国に先駆けて推進してきたテレワークタウンや新規就農者等支援制度の取り組みを継続的に実施するとともに、高年齢者や若者・女性等の就労希望を実現し、多様な雇用の創出を目指します。

■数値目標

| No. | 内容 | 現状値 | 目標値 |
|-----|---------|-----|------|
| 1 | 定住人口の増加 | 50人 | 500人 |

<具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）>

1. 新規企業等の強化・誘致

(1) テレワークによる定住促進・就労確保

テレワークを利用した事業者を誘致し、定住促進を図ります。

■重要業績評価指標（KPI）

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標（KPI） |
|-----|----------------|-----|---------------|
| 1 | テレワークによる新規移住者数 | 10人 | 150人 |

具体的な事業

- ・ホームオフィス事業
- ・シェアオフィス事業
- ・広報宣伝事業
- ・地域・異業種交流事業

(2) 新規就農者・農業後継者・新規参入法人への支援

新規就農パッケージ制度により、新規就農者や新規参入法人を確保して担い手不足を解消し、農地の有効活用と新たな雇用を創出します。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|------------|------|----------------|
| 1 | 新規農業従事者数 | 34 人 | 59 人 |
| 2 | 農業法人誘致数及び | 5 社 | 10 社 |
| | 誘致法人の雇用創出数 | 20 人 | 45 人 |
| 3 | 新卒就農者数 | 0 人 | 5 人 |

具体的な事業

- ・新規就農者支援事業
- ・農業法人誘致事業

(3) 創業支援による企業誘致と工場用地の情報提供

本町では分譲用地を保有していないため、優良工場用地となりうる土地の調査等を行い、インフラ情報を含めた準工業地域としての利用調整や周辺生活環境情報などの誘致案内情報を整備します。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|----------------|-----|----------------|
| 1 | 企業立地・規模拡大・創業社数 | 2 件 | 4 件 |

具体的な事業

- ・商工業振興補助金制度事業
- ・企業立地・規模拡大・創業支援助成事業
- ・創業（起業・開業）支援事業

2. 既存産業の支援

(1) 基幹的産業としての農業振興

J Aを中心に販売を強化し、既存の市場評価を維持するとともに農家所得の向上を図ります。農家の労働力不足を解消して経営の安定化を図るため、多様な雇用を創出します。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|----------------|------|----------------|
| 1 | 専業農家所得向上率※ | 100% | 105% |
| 2 | 定年帰農者（高年齢者）数 | 0人 | 25人 |
| 3 | パート就農者（子育て者等）数 | 0人 | 25人 |

※専業農家所得は重要5品目（キク、レタス、ブロッコリー、トマト、イチゴ）の青年就農給付金の実績報告により評価

具体的な事業

- ・地域農業再生事業
- ・農業経営基盤強化促進対策事業

(2) 中小企業の育成による地域産業基盤強化

中小企業の健全経営の推進と高度な技術を活かすとともに、新しい産業誘致や企業間連携を図るための情報提供を行い、地域経済の発展を促進します。

また、制度資金等の活用により商工業の活性化を促すとともに、専門アドバイザーの活用による企業育成を図ります。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|------------|------|----------------|
| 1 | 産業展示会出展企業数 | 26社 | 30社 |
| 2 | 中小企業融資斡旋数 | 412件 | 430件 |

具体的な事業

- ・受注開拓、域外取引支援事業
- ・新産業育成事業
- ・中小企業制度融資斡旋事業
- ・商工業振興事業補助制度
- ・空店舗等活用事業

3. 農業振興による就労の拡大・雇用促進

(1) 新たな農産物の産地づくり

レタス 100ha 構想、カシス特産化構想、ワインバレー構想、企業連携農園構想等を通じて、農地をフル活用して地域農業の活性化を図るとともに、経済効果と雇用効果を生む新たな農業モデルをつくります。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|--------------------------------|------------|----------------|
| 1 | レタス 100ha 構想による経済効果 及び雇用創出数 | 生産額 1.5 億円 | 生産額 6 億円 |
| | | 雇用 15 人 | 雇用 60 人 |
| 2 | カシス特産化構想による経済効果 及び雇用創出数 | 生産額 0 千万円 | 生産額 5 千万円 |
| | | 雇用 0 人 | 雇用 5 人 |
| 3 | ワインバレー構想による特産品の創出 | 品種選定 0 種 | 品種選定 1 品種以上 |
| 4 | 企業連携農園構想による経済効果 及び雇用創出数 | 生産額 0 億円 | 生産額 2 億円 |
| | | 雇用 0 人 | 雇用 20 人 |

具体的な事業

- ・ 農産物特産事業（レタス 100ha 構想・カシス特産化構想・ワインバレー構想）
- ・ 農業競争力強化基盤整備事業（企業連携農園構想）
- ・ 農地中間管理事業

4. 特産品開発の推進

(1) 特産品の開発販路拡大

ルバーブ、ジビエ等を中心に、新たな特産品となり得る商品について、観光事業者と協働連携して特産品開発や販路拡大を進めます。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|-------------|------|----------------|
| 1 | 商品（加工品）開発件数 | 15 件 | 20 件 |

具体的な事業

- ・ 特産品等新商品開発支援事業

基本目標 2 交流

～まちの魅力で新たな人の流れの創出～

<基本的方向>

富士見町の大自然と眺望が開けた豊かな自然環境を活かし、富士見パノラマリゾートと富士見高原リゾートの2大リゾートを中心とする観光産業の充実を図るとともに、魅力を町内外に発信し、移住定住につなげるための事業を推進します。

■数値目標

| No. | 内容 | 現状値 | 目標値 |
|-----|-----------------|-----|-----|
| 1 | プロモーション活動による移住者 | 10人 | 50人 |
| 2 | CCRCによる移住者 | 0人 | 90人 |

<具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）>

1. 観光資源の活用・発信

（1）地域資源を活用した商品造成等の観光戦略構築

本町の2大観光拠点に対して重点的に環境整備を実施することにより、観光資源の充実を図ります。グリーンシーズンとスノーシーズンの山岳高原ならではの観光資源を活用して、新たな着地型、宿泊型商品造成を行います。また、本町の観光情報を充実することにより、外国人観光客に向けた多言語表示を含めたホームページを充実させ、パンフレット類の作成やメディア媒体を使った広告、キャンペーンにより戦略的な宣伝活動を行い、誘客促進を図ります。

■重要業績評価指標（KPI）

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標（KPI） |
|-----|---------------------------|----------|---------------|
| 1 | 観光地利用者数 ※県統計（1～12月ベース） | 774,700人 | 1,000,000人 |
| 2 | 学習旅行者数 | 91,017人 | 100,000人 |
| 3 | おひさんぼガイドツアー利用者数 | 1,500人 | 2,000人 |
| 4 | インバウンド宿泊者数 | 30人 | 100人 |

具体的な事業

- ・創造の森整備事業
- ・入笠地区整備事業
- ・グリーンツーリズム推進事業
- ・スポーツツーリズム推進事業
- ・ユニバーサルツーリズム推進事業
- ・自然、文化体験ツアーコース造成・誘客事業
- ・花と心の里山推進事業
- ・観光戦略構築事業

2. まちのPR（知名度アップ）

（1）山岳高原観光を活かした観光情報発信

観光協会と観光施設等によるふじみ観光ネット会議の連携により、観光情報誌やパンフレット、ホームページといった各種メディアを活用して効果的な宣伝活動を展開します。

■重要業績評価指標（KPI）

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標（KPI） |
|-----|----------------|------------|---------------|
| 1 | プロモーションイベント参加数 | 5,000人 | 6,000人 |
| 2 | PRイベント開催数 | 5件 | 7件 |
| 3 | 町内観光施設等HPアクセス数 | 2,470,000件 | 2,600,000件 |

具体的な事業

- ・ふじみシティプロモーション戦略事業
（首都圏アンテナショップ等観光宣伝・情報発信事業）
（各種観光振興イベントの企画・開催事業）
- ・観光情報誌・HP充実事業
- ・インバウンド受入環境整備事業
- ・観光協会支援対策事業

3. 移住・定住促進

(1) 移住・定住プロモーションの実施

移住セミナーや各種イベントに積極的に参加し、本町をPRするとともに移住促進を図ります。また、空き家実態調査の結果をもとに、活用可能空き家について所有者等の意向調査を行い、移住希望者へと提供できる体制を整えます。また、宅建協会と協働で行っている空き家バンクの有効活用や、新築住宅補助金の支給等を促進します。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|-----------------|-----|----------------|
| 1 | プロモーション活動による移住者 | 10人 | 50人 |
| 2 | 空き家の活用可能戸数 | 0戸 | 40戸 |

具体的な事業

- ・移住・定住促進対策新築住宅補助金事業
- ・IUターン事業
- ・定住促進事業
- ・空き家活用事業

(2) デマンド型乗合タクシーの運行

高齢化社会、車社会に伴う買い物難民対策として、デマンド型乗合タクシーの利便性を高め、地域内循環路線を構築します。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|-------|---------|----------------|
| 1 | 運行路線数 | 3路線 | 3路線 |
| 2 | 運行日数 | 246日 | 300日 |
| 3 | 利用者数 | 22,915人 | 25,000人 |

具体的な事業

- ・地域交通システム対策事業
- ・デマンド型乗合タクシー運行拡充事業

(3) CCRC設置の研究

事業実施希望事業者、関係自治体(都市)との調整を行い、移住高齢者の地域共同体づくりを支援します。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|-----------|-----|----------------|
| 1 | CCRC設置箇所数 | 0箇所 | 1箇所 |

具体的な事業

- ・生涯活躍のまち（日本版CCRC）調整事業

基本目標3 子育て

～子育て・教育支援の充実～

<基本的方向>

本町において、人口減少の一因である自然減に歯止めをかけるため子育て支援を推進していく必要があります。

安心して出産・子育てができるよう、経済的支援や環境整備、子ども子育て支援事業を推進するとともに、結婚を希望する男女の出会いの場を創出し結婚へとつなげます。

教育は「つなげよう！学びを、人を、地域を」をテーマに、地域ぐるみで子育てし、地域が元気になる仕組みづくりを目指します。本町の子ども達が地域の人々や自然・文化のよさを肌で感じながら富士見町で育ち学ぶことへの喜びと誇りを感じて、大人になってもふるさと富士見町を愛し、心を寄せて地域に貢献しようとする人材（人財）となるよう育成します。

■数値目標

| No. | 内容 | 現状値 | 目標値 |
|-----|-------|------|------|
| 1 | 年間出生数 | 100人 | 120人 |

<具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）>

1. 結婚を望む人への支援

（1）結婚支援事業の推進

結婚相談所や諏訪広域連合が主催する婚活イベントと並行し、本町独自の結婚支援により結婚希望者が結婚できるように支援します。

■重要業績評価指標（KPI）

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標（KPI） |
|-----|-------------|-----|---------------|
| 1 | 町内に定住する婚姻組数 | 56組 | 60組 |

具体的な事業

- ・婚活イベント事業
- ・結婚相談所事業

2. 保育・子育て及び教育支援の充実

(1) 子育て施策の推進

出産や子育てに対する経済的支援や、環境整備等の少子化対策、精神的にも充実した子育て支援体制を目指し、子ども・子育て支援事業を推進します。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|--------------|---------------|----------------|
| 1 | 相談対応日数 | 3日/週 | 5日/週 |
| 2 | A i A i 参加者数 | 5,900人 (延べ人数) | 6,400人 (延べ人数) |
| 3 | 児童公園整備箇所数 | 0箇所 | 1箇所 |
| 4 | 放課後児童クラブ登録者数 | 123人 | 174人 |

具体的な事業

- ・家庭子育て手当の創設
- ・家庭・教育相談事業
- ・母子通園施設事業 (親子すくすく広場)
- ・病児・病後児保育事業
- ・子育て支援拠点事業 (A i A i ・つどいの広場)
- ・野外保育補助事業 (森のいえ ぽっち)
- ・放課後児童クラブ事業
- ・子育て環境の整備 (子育て公園・夢の森公園)

(2) 教育支援の充実

授業にタブレットを導入し、個々が積極的に学習に取り組む体制を整え、学習効果を向上させます。また、英語教育の重要性が高まるなか、他自治体に先駆けて実施している英語学習の時間を増やします。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|------------------------|-------------------|----------------------|
| 1 | ICT教育 (タブレット数) | 小学校 0台 中学校 39台 | 小学校 350台 中学校 200台 |
| 2 | 英語教育の学習時間数 (小1～4年生) | 17時間※ | 35時間※ |

※年間の学習時間数

具体的な事業

- ・教育の町推進事業 (小中学校の英語教育推進)
- ・信州型コミュニティースクールの導入
- ・学力向上の取り組み 外部講師による授業改善 中学校補修学習支援
- ・町費職員等人的的支援

基本目標 4 福祉・まちづくり

～福祉の充実及びまちづくり～

<基本的方向>

今後、人口減少や少子高齢化が進むなか、地域による支え合いの活動等がより一層重要となります。また、支えられる高齢者からまちの担い手として高齢者が活躍できる環境が必要です。

乳幼児から高齢者に至るまで、ライフステージに応じた健康づくりや生活習慣病の予防と介護予防を推進し、精神的な豊かさや健康的な生活スタイルに対応した生涯学習環境づくりを目指します。

■数値目標

| No. | 内容 | 現状値 | 目標値 |
|-----|------------------------------|------------------------------------|----------------------|
| 1 | 健康寿命の延伸* (平均寿命と健康寿命の差の縮小) | 男性 1.24 歳 女性 2.41 歳 (H22 年度) | 男性 1.0 歳 女性 2.2 歳 |

※65 歳時の平均余命（寿命）と「日常生活動作が自立している期間の平均」（介護保険データを活用）の差

<具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）>

1. 健康長寿・福祉の推進

(1) 健康長寿の推進

各種健康診断を推進し、保健・栄養指導を行い、健康寿命の延伸(生活習慣病の発症予防と重症化予防)を目指します。

■重要業績評価指標（KPI）

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標（KPI） |
|-----|-----------|-------|---------------|
| 1 | 特定健診受診率 | 47.5% | 60.0% |
| 2 | 特定保健指導実施率 | 2.0% | 60.0% |

具体的な事業

- ・各種検診検査事業
- ・がん検診推進事業
- ・長寿医療人間ドッグ補助事業

(2) 地域福祉の充実

住民同士が日常的に互いに支え合う体制をつくり、非常時にも強いまちとなるよう、地域安心ネットワーク体制づくり事業を普及し推進します。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|-------------------|-------|----------------|
| 1 | 避難行動要支援者名簿への掲載同意率 | 51.9% | 70.0% |

具体的な事業

- ・地域支え合い体制づくり事業
- ・福祉のまちづくり事業

(3) 高齢者がいきいきと暮らすための活動支援

高齢者の生きがいを高め、健康づくり等を進めるため、新たな支援を行います。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|-----------|-------|----------------|
| 1 | 高齢者クラブ団体数 | 19 団体 | 25 団体 |

具体的な事業

- ・高齢者クラブ地域支え合い支援事業
- ・おたっしや生きがい生活支援事業
- ・シルバー人材センター事業

(4) 新たな介護予防事業への取り組み

健康寿命を延伸させるためには、介護予防事業を強化し、高齢者が要介護認定状態にならないよう対策を講じる必要があります。平成 29 年度から開始される新たな総合支援事業に対応しながら、介護予防を推進します。

■重要業績評価成果指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|------------------------|------|----------------|
| 1 | 地区運動教室・サロン開催地区数 | 9 地区 | 14 地区 |
| 2 | 運動スポット整備箇所数 | 0 箇所 | 2 箇所 |
| 3 | 元気リーダー養成人数 | 0 人 | 223 人 |
| 4 | 住民主体の生活支援・家事援助のサービス実施者 | 0 人 | 50 人 |

具体的な事業

- ・地域支援事業の推進（地区運動教室・サロン事業、運動スポット整備事業、元気リーダー養成講座、住民主体の生活支援の推進）

2. 生涯学習環境の推進・充実

（1）生涯学習の機会の充実

文化の拠点でもある富士見町コミュニティプラザ（コミ・プラ）への来所に絡めて、町民の生涯学習機会の継続と維持を図ることを通じて健康増進に寄与します。また、生涯学習、図書館、文化財など、学習機会の広報を公民館報及びHPを通じて発信していくとともに、文化協会の活動を支援していきます。

■重要業績評価指標（KPI）

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標（KPI） |
|-----|-----------------|---------|---------------|
| 1 | 施設利用者数 | 32,412人 | 32,000人 |
| 2 | 公民館報年間頁数（特集記事増） | 58ページ | 72ページ |
| 3 | 施設利用登録団体数 | 88団体 | 90団体 |

具体的な事業

- ・学習活動事業
- ・健康教育推進事業
- ・公民館報の発行（特集・企画記事）
- ・文化振興事業

（2）生涯スポーツの普及・促進

ライフステージに応じた各種生涯スポーツ教室・大会の普及・推進を行います。また、町民の健康・体力増進による健康寿命の延伸のため、運動習慣の定着を地域スポーツクラブ及びスポーツ推進委員との協働で事業展開するとともに、活動団体の支援を行い、年々減少しているスポーツ人口を維持する方策を進めます。

■重要業績評価指標（KPI）

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標（KPI） |
|-----|---------------|-------------|---------------|
| 1 | スポーツ教室・大会の開催数 | 教室11件・大会11件 | 教室12件・大会11件 |
| 2 | 施設利用者数 | 139,381人 | 139,000人 |
| 3 | 施設利用登録団体数 | 48団体 | 55団体 |

具体的な事業

- ・各種スポーツ大会の開催

- ・各種スポーツ教室の開催
- ・スポーツ活動育成事業
- ・生涯スポーツ推進事業

基本目標 5 広域連携

～広域連携による地域力の創出～

<基本的方向>

今後、町内だけではなく近隣市町村と連携した広域で事業を行う視点がより重要となります。

諏訪圏ものづくり推進機構等との連携に加え、新しい産業や企業誘致を進めるための情報提供を行い地域経済の発展を進めます。

観光振興の広域的な取り組みにより、着地型観光のための誘客事業を展開します。

■数値目標

| No. | 内容 | 現状値 | 目標値 |
|-----|------------|-----|------|
| 1 | 定住人口の増（再掲） | 50人 | 500人 |

<具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）>

1. 広域連携による事業の推進

（1）広域・産学官の連携支援による圏域産業強化

NPO 諏訪圏ものづくり推進機構、大学、産業支援機関等と連携した広域的な事業により、地域内の高度な技術力のPRや地域資源の活用による企業の活性化を目指すとともに、諏訪地域の地域産業のブランド化を実現し、人材育成と地域産業の発展を促進します。

■重要業績評価指標（KPI）

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標（KPI） |
|-----|------------------------------|------|---------------|
| 1 | 諏訪圏工業メッセ新規商談成立件数 （6市町村合計） | 261件 | 300件 |
| 2 | 人材育成関連事業への参加者 （6市町村合計） | 0人 | 200人 |

具体的な事業

- ・NPO 諏訪圏ものづくり推進機構等支援事業
- ・諏訪圏6市町村によるSUWAブランド創造事業

(2) 広域連携による観光産業の環境整備

ブランド観光圏の認定を活かし、観光圏エリアの事業者、行政が連携して八ヶ岳ならではの宿泊滞在プログラムを企画提供することにより、圏域内の誘客、滞在時間の増加を目指します。また、諏訪地方観光連盟、八ヶ岳観光圏などと連携してキャンペーンやインバウンド事業を行い観光客を増やします。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|-----------------|-------------|----------------|
| 1 | 八ヶ岳観光圏延利用者数 | 4,740,000 人 | 8,000,000 人 |
| 2 | 八ヶ岳観光圏 HP アクセス数 | 545,912 件 | 600,000 件 |
| 3 | 訪日外国人宿泊数 | 63,000 人 | 80,000 人 |

具体的な事業

- ・ 諏訪地方観光連盟との連携事業
- ・ 観光ネットワーク形成・商品造成連携事業
- ・ 八ヶ岳観光圏の DMO 組織運営支援事業
- ・ 観光資源活用による宿泊滞在プログラム企画事業
- ・ 外国人受入環境整備事業
- ・ 観光地二次交通対策事業
- ・ 八ヶ岳観光圏整備事業

(3) 南アルプスの自然環境の保全と活用の推進

南アルプスユネスコエコパーク登録の移行地域、日本ジオパーク認定地域として、自然と人が共生するエリアを形成する観光資源の掘り起こし、環境整備、コース設定を行います。

また、後世へ伝えられる遺産となるよう、特異な地形・地質の保全や、貴重な動植物の保護に取り組みます。

ユネスコエコパーク登録、日本ジオパーク認定を誘客の強みとしてアピールし、商品造成に取り組みます。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|--------|-----------------|-----------------|
| 1 | 観光地利用者 | 392,200 人(延べ人数) | 403,900 人(延べ人数) |

具体的な事業

- ・ 南アルプスユネスコエコパーク連携事業
- ・ 南アルプスジオパーク連携事業
- ・ エコ・ジオパークエリアの環境・施設整備事業
- ・ 入笠山マイカー規制事業
- ・ 世界遺産登録事業

(4) 広域連携による移住・定住の促進

諏訪地域各市町村や長野県等が連携して設置を予定している「(仮称) 楽園信州移住相談センター諏訪支部」を関係市町村が支援し、連携を図ることにより、移住希望者等の住まい・暮らし・仕事等、多岐にわたる相談にきめ細かく対応し、移住・定住者の増加を促進します。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|-------------------|-----|----------------|
| 1 | 相談センター経由による移住定住者数 | 0件 | 4件 |

具体的な事業

- ・(仮称) 楽園信州移住相談センター諏訪支部支援事業

(5) 定住自立圏による関係自治体との連携推進

山梨県北杜市及び原村とともに定住自立圏を形成し、連携しながら各政策分野に取り組みます。

■重要業績評価指標 (KPI)

| No. | 内容 | 現状値 | 重要業績評価指標 (KPI) |
|-----|--------|-----|----------------|
| 1 | 事業取組比率 | — | 100% |

具体的な事業

- ・八ヶ岳定住自立圏構想の取り組み